



# 富山県SDGs宣言実施状況報告書



令和8年4月20日

企業・団体名 株式会社スペースシステム

代表者名 代表取締役 山澤 辰範

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

## 記

1 取組み期間 令和7年4月25日（宣言日又は令和7年4月1日）～令和8年3月31日

## 2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】環境に配慮した設備機器の提案・推奨に努める</p> <p>【実施状況】リフォーム工事では、高い性能の高効率給湯器（エコキュート）を提案し、国の補助金がお客様へ還元される制度を生かしてメリットが生まれるように取り組みました。エコキュートはヒートポンプの原理を用い、夜間電力や太陽光で発電した電力を有効に利用して冷媒の圧縮・膨張サイクルによりお湯を作り、貯湯タンクに蓄えて必要なときにお湯が使えます。環境への配慮、家計電気料負担の配慮に重視し、今後も提案し実施していきます。</p>
2	<p>【目標】社員の健康のためにより良い職場環境づくりに努める</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康に関する食事や運動についての資料提供や、定期的な健康面・メンタル面におけるアンケートを実施した。</li> <li>・健康診断後の再検査については、休暇取得を促進し受診しやすい環境を整備しました。また、家族のために休暇取得をするよう促進し、学校行事などに積極的に参加していました。</li> <li>・社内で喫煙に関する講習を受講し健康意識を高め互いに意見を交わしました。今年度も『健康経営優良法人2026』の認定を受けることができました。</li> </ul>
3	<p>【目標】環境に配慮した施工の実施と仕事を通じて地域社会への貢献に努める</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仮設工事などで発生する一時的な部材は、再利用し使えなくなるまで、再利用しています。</li> <li>・事務所内の印刷物は必要最低限にし、電子化したデータ保存実施に切り替えました。</li> <li>・工事で発生した廃棄物は法令に基づき適正処理を行い再資源化に努めています。</li> </ul>

※宣言日（ウェブサイト掲載日）から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。